

## “一生の旅と時間”

七飯高等学校 2年 南 彩

イメージとして「全てが Big」な国。一生に一度訪れてみたいと思っていた国、アメリカに行くことが出来ると決まったときは嬉しくて胸がいっぱいでした。準備をしていよいよ明日出発となったとき、突然不安が押し寄せてきました。隠し切れない程の大きな不安は自分で持ち上げられるか、られないか位の私をもって行くキャリーケースのようでした。



13時間という約半日の長い長い時間を飛行機の中で過ごしましたが、心配されていた飛行機酔いはまったくなく天候がとても良かったことからあまり揺れもせずアメリカに着くことができました。

ホストファミリーと対面するときは緊張のあまりに日本に帰りたくなりました。しかし、優しくなお母さんとアレサに迎えられこれから始まろうとしている生活に胸

を膨らませました。車に乗ってホストファミリーの家に着くまでの間、アレサが話しかけてくれたのですが……。勉強した発音とは違って聞こえたり、早くて聞き取れなかったりと6日間のホームステイが大丈夫なのかと泣きたくなったのを今でも覚えています。しかし！不思議なことに2, 3日経つとどんどん耳が慣れてきて単語を聞き取ることが出来るようになりました。ホストファミリーもなるべくゆっくり話してくれたり、電子辞書やパソコンを使ったりと少しずつアメリカの生活にも慣れてきました。

コンコード町の有名な橋があることや、パーティーについてなど本や写真を見ながら教えてくれたり、カードゲームを皆でしたりショッピングにつれていってくれました。カードゲームは「SET カード」というすごく難しいゲームをやることになり、なかなかルールがわからなくて大変だったのですが、何度か繰り返しやり、教えてもらい、理解してゲームをスタートできたときはすごく楽しくて嬉しかったです。ショッピングはコンコード町にあるスモールショップに連れて行ってもらいました。銀行が近いところに3つも並んでいてこんなに必要なんだろうか？というような話をホストファミリーとしながら街中を歩いていました。たくさん、チーズの種類があったりジャムがあったりアメリカって感じがしました。

ご飯は、パスタやお肉炒め、レストランでハンバーガーを食べましたがお肉は私には合わなくてすごく生臭かったり堅かったりとおいしいとは思えませんでした。食後は必ずデザートが出てきます。お母さんはお菓子作りが好きらしくアップルパイやチェリーパイ、ブラウニーが出てきてこれはものすごくおいしかったです。

そして学校はアレサと一緒にカーライル高校に通いました。日本との違いは皆さんも知っての通り、授業中の飲食や席を立ち教室からいなくなったりしますが、先生は

まったく怒ったりしません。始めはものすごく驚きました。他にももっと驚いたことがあります。飲食についての違いが良くあげられますが他にもまだあります。授業の取り組み方がすごく違います。日本とアメリカで比べたのではなく、七飯高校とカーライル高校を考えてみたのです。すごく真剣に話を聞き、問題を解き、解らないことや疑問に思ったら迷うことなく手を上げていました。2日間授業を受けた中でこれが大きな違いなのではないかと私は思いました。

お昼はカフェテリアで食べました。ものすごく広く体育館くらいの大きさがありました。たくさんの生徒でにぎわっています。また、廊下の椅子で食べている人も見ました。2ドルくらいで食べることができる安いものばかりです。一番おいしかったのはサンドイッチです。ご飯やチーズチップスもありましたがちょっと私には苦手な味で食べられませんでした。学校に通う最終日にはパーティーを開いてくれ、たくさん



の食事がありピザを食べたりカーライル高校のイベントをみたりたくさんの発表を見たりすごく楽しい思い出になり強く心に残っています。私たちはイカ踊りを皆に教えてあげ、最後は全員が踊ってくれ皆の優しさが伝わり感動いたしました。

この、6日間のホームステイや学校に通った中で一生懸命伝えようとする気持ちを持ち、文法は間違えていたとしても知っている単語を使うことでコミュニケーションをとることが出来ました。諦めない気持ちが本当に大切だと思いました。また、今までの自分の学校生活を見直すきっかけともなり、これからの生活に影響があると思います。始めはどうなることかと思いましたが、お別れの日には「まだ一緒にいたい、帰りたくない」と思いました。やっと慣れてきたところでホームステイが終了してしまい、とても残念に思いました。



ももっともって英語を勉強し、またアメリカを訪れたいです。

残りは、ニューヨーク州に移動し、自由の女神やエンパイアステイトビルに登ったり、国連を見たり「アメリカといえば」という有名な建物を見てアメリカだあって思いました。いいようのない素晴らしいものばかりみていて飽きませんでした。日本の街並みとは全然違う景色ばかりで、文化の違いで別世界のような雰囲気があると驚きました。日本には日本の良さがあります。同時にアメリカにはアメリカの良さがあります。いいところを真似し、自分にプラスになるとこの体験は人生の中で素晴らしい経験になると思っています。

このようにアメリカ10日間の旅という一生に一度あるかないかの経験をする事ができ感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。